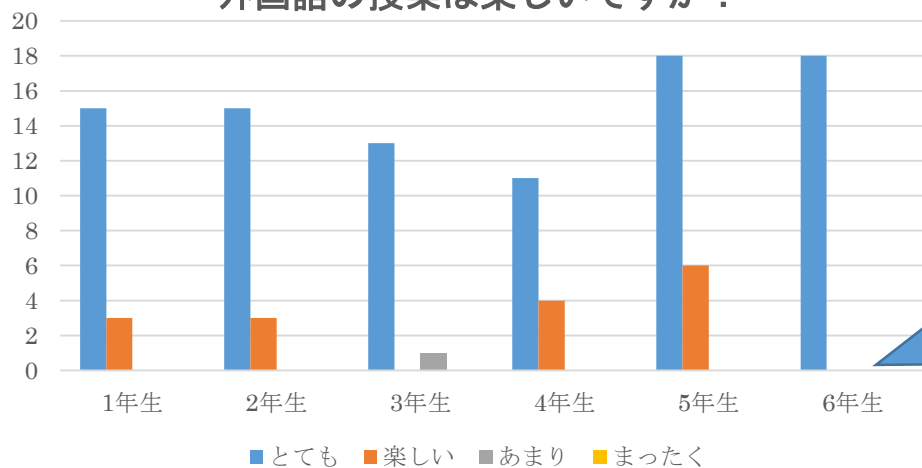


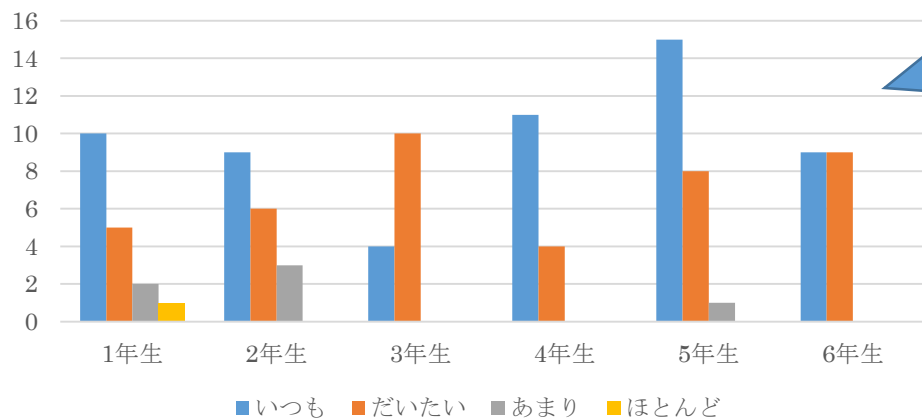
令和4年度外国語科実施状況調査結果（1年生～6年生全員調査）

外国語の授業は楽しいですか？



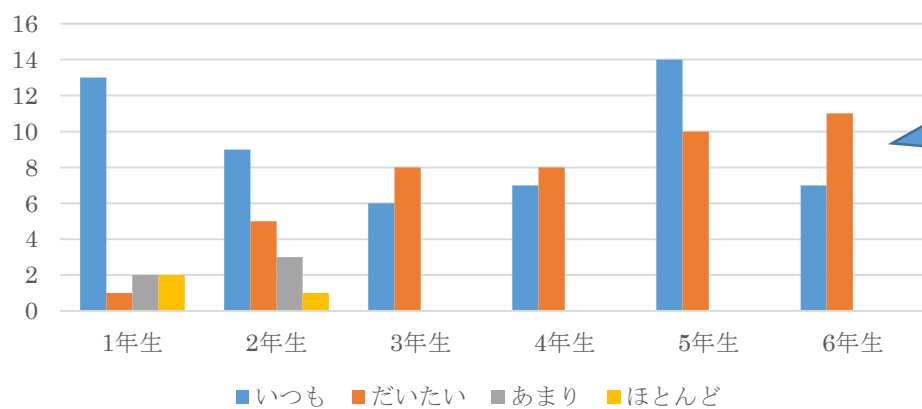
6年生については全員が楽しいと答えている。6年間の学びの結果である。他の学年に於いても概ね良好な結果であり楽しんで授業を行っている様子が分かる。

相手にわかりやすいはっきりした声で話していますか？（クリアボイス）



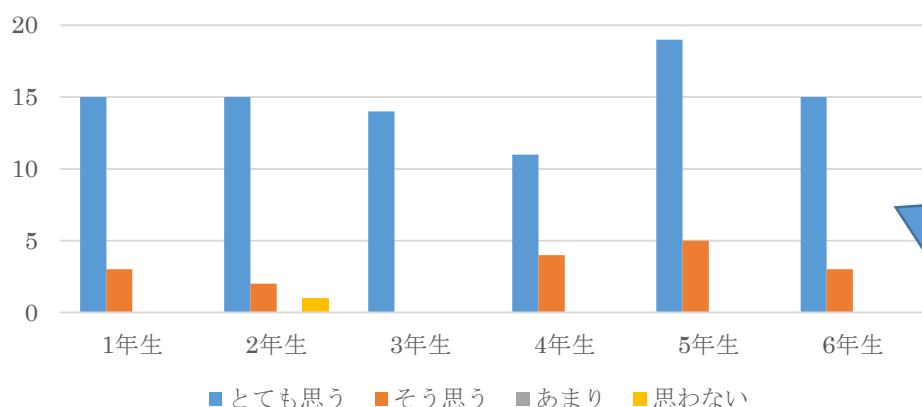
伝えるための条件として、分かりやすい声（はっきりと、おおきな等）についてはすべての教科に繋がる大切な要素である。クリアボイスについてはいつも心掛けさせたい。

相手の目を見て話していますか？（アイコンタクト）



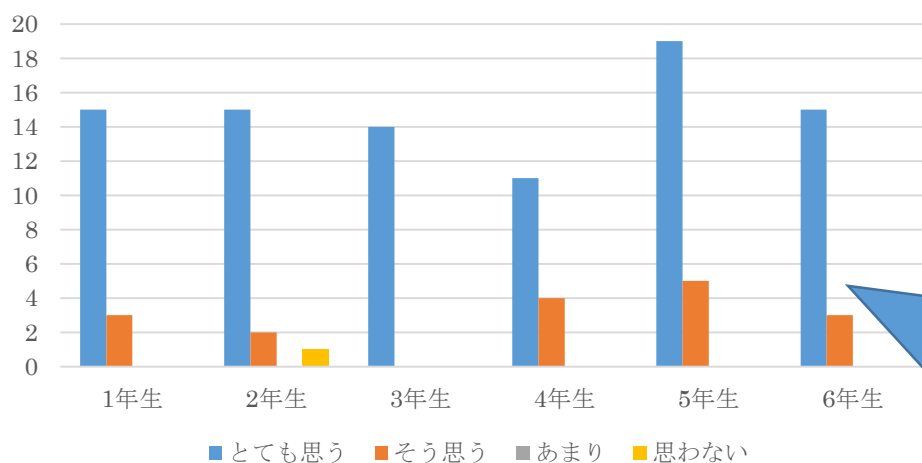
相手の目を見る（アイコンタクト）についても学習中での要素は大変重要である。1年生や5年生に高い傾向が見えた。

英語をもっと話せるようになりたいですか？



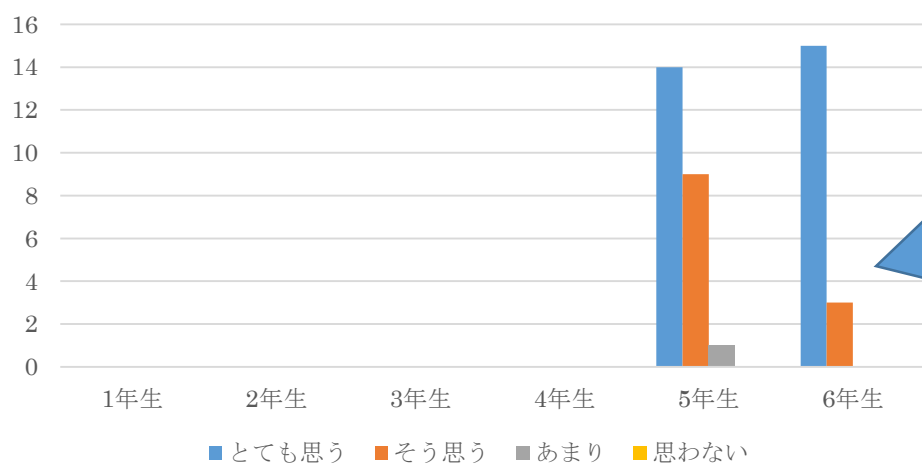
3年生の全員がもっと話せるようになりたいと意欲を持っている。他学年に於いても高い結果が見えた。児童は英語を学ぶに当たってもっと話せるようになりたいと考えている。伝わる喜び、伝えた経験を重ねて英語への関心を持続させたい。

外国語の授業は好きですか？



3年生の全員がとても好きと答えていた。他学年においても大変良好な状況が見えた。全学年の児童が外国語を好んでいいる。2年生に1人、好きでないと答えた児童がいた。スモールステップでできることを増やせるよう支援していく。

外国語の授業は分かりますか？



分かる児童が多い結果が見られた。5年生に1人あまりわからないと答えた児童があった。児童の様子をしっかりと見取りながら、できたことを実感できるような評価やスモールステップでの学習を行うなど一人一人へのきめ細やかな配慮や支援が必要である。

【全体の考察】本年度も良好な結果が窺えた。英語専科とALTによる分かる、できる、伝わる授業が展開されてきたことの結果である。児童の様子を丁寧に見取りながら今後も充実した教育活動の実施を進めていきたい。